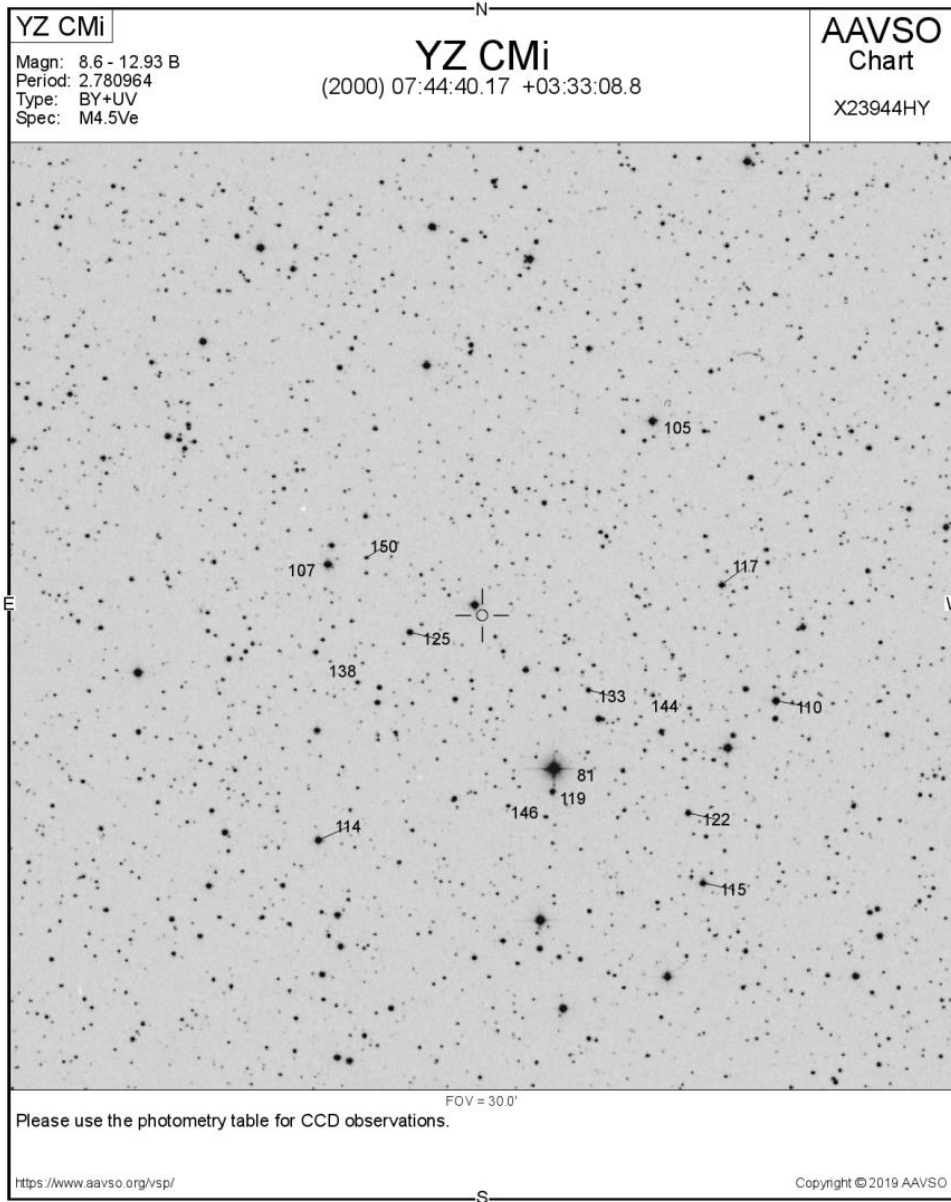


YZ CMi觀測概要

前原裕之

YZ CMi



R.A.: 07:44:39.73

Decl.: +03:33:00.4

※固有運動補正後の2019年1月の位置

g' mag: 11.8

Rc mag: 10.0

Ic mag: 8.3

※明るさはいずれも静穏時で、大きなフレア時には全てのバンドで8等程度まで増光します。

※固有運動が大きいいため、DSSなど古い画像とは位置が違うことに注意

pm_RA: -348.103 (mas/yr)

pm_Decl: -445.878 (mas/yr)

必要な観測

- 観測期間: 1月16日、17日、18日
 - MALLSが観測可能な晩のみで結構です。
- 可視高分散: Nayuta+MALLS
 - 高分散モード($R=7500$)、中心波長: $H\alpha$ (6563 \AA)
 - 5分程度の時間分解能で24-28時に連続分光
 - ※観測開始前と後に波長校正用の比較光源を撮ってください。
- 可視低分散: Kanata+HOWPol
 - 1分程度の時間分解能で24-28時に連続分光
 - ※観測前か後に分光標準星(HR 3454)を撮ってください。
- 可視測光: MITSuME
 - (8等星が測光できるよう) 4-5秒程度露出時間で24-28時に連続撮像